



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2016年11月号ブリテン 第317号

2016-2017年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「私達の未来は、今日より始まる」 (カナダ)
「ワイズ運動を尊重しよう」 (台湾)
「明日に向かって、今日動こう」 (川越クラブ)
「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
「足元を固め更なる飛躍」

会長 御園生 好子
副会長 江原 修一
書記長 津 徹
会計 柴田 弘子
直前会長 大谷 博愛
担当主事 岡田 ナスカ

Our Motto 国際標語
国際会長 Joan Wilson
アジア会長 Tung Ming Hsiao
東日本区理事 利根川 恵子
あずさ部部長 浅羽 俊一郎
サンライズ会長 御園生 好子

11月3クラブ合同例会のお知らせ

とき 11月15日(火曜日) 18:30~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 1,500円
とうばん (武細)柴田、江原、小山(寛)、島田、立田、深田(晶)

◆プログラム

開会点鐘	東京山手	金本会長
ワイズソング・ワイズの信条		一同
聖書朗読・祈祷	東京山手	飯島隆輔
ゲスト・ビジターの紹介	東京たんぽぽ	小原会長
会長挨拶		3クラブ会長
協議・報告・連絡事項		会長・各担当
ジャズ演奏		
食事・懇親		一同
ユースの報告		
にこにこ		
ハッピーバースデー		3クラブ会長
閉会点鐘	東京サンライズ	御園生会長

本音で語ろう会 伊丹亭 20:45~

11月以降の予告

11月19日(土) 第二例会 山手センター 16:00~
12月 3日(土)~4日(日) 山中クリスマス合同例会 13:00~
12月18日(日) 第二(お散歩)例会・忘年会 12:00~
1月07日(土) 在京ワイズ新年会 山手センター 12:30~

10月第一例会報告

大谷博愛

10月第一例会は、10月13日19時より山手センター101教室で行われました。開会点鐘、ワイズソングの後ゲスト紹介がありました。そして、電車の都合で卓話者の到着が遅れたので、順序を入れ替えて先に協議・報告・連絡などを行いました。ここで、定款改正案を承認し、10月16日の山手センターのバザーではおでんはやめて水餃子のみを販売することを決めました。やがて卓話者が到着し、会長より卓話者の紹介があつて、卓話に入りました。

今回の卓話者は富士五湖クラブの小池亦彦さんでしたが、「棒歩きの勧め」というテーマでお話を伺い、参加者全員が実践まで行いました。棒歩きというのはノルディックウォークのことで、スキーのストックのようなポールを使った 【次頁へ続く】



11月のハッピーバースデー

13日 立田 佳明 さん
18日 菰 淵 恵美子 さん
19日 江原 喜子 さん
27日 菅 原 美紀子 さん
30日 大谷 英子 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

10月例会出席者

在籍 18名
メン (Make up 2名) 11名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 5名
出席率 61%

●10月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：4,700円(累計：16,805円) ●ブルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)

ウォーキングです。発祥は名称から分かるように北欧で、80年ほど前にスキーの夏場トレーニングとして始まりました。

このノルディックウォークが日本に入ってきたのは20年程前のことで、これを推進している協会団体は乱立しているようです。それぞれが歩き方の流儀を持っていて、それに伴う資格検定も独自のものであって、推奨するポールもそれぞれ違っているようです。聞いている者には縄張り争いの観が否めませんでした。因みに、卓話者の小池さんはすべての協会の検定に合格して資格を持っているとのことでした。

ノルディックウォークの目的には二つの流れがあって、一つはスポーツとしてのレクリエーションで、もう一つは医療におけるリハビリです。骨盤を平らにする効果と背筋を鍛える効果があり、腰痛や減量に良いとのことでした。

全員が実践してみましたが、思ったほど簡単なものではありませんでした。歩幅が狭いとか、ポールのつく位置が悪いとか、姿勢が悪いとかいろいろ指導されました。それでも、ワイワイガヤガヤ楽しいひと時を過ごしました。

卓話の後はハッピーバースデー、ここにスピーチと進み閉会点鐘で例会を閉め、本音で語ろう会に流れました。

出席者：御園生会長、江原、大谷、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、菅原、長津

浅羽さん(あずさ部部長/東京山手)、久保田さん(東京八王子)、小池さん(卓話者/富士五湖)、小林さん(山手学舎)、駒山さん(小池さん友人)

当日は気候も良く、開場前には、献品を求める人々の列ができていました。でも大半は、ワイズメンバーとその家族、山手センターの教室に通っているお子さん家族のようでした。サンライズ提供の水餃子は出足悪く、出店お手伝いの若者とワイズメンバーがお客様でした。他店が次々に完売していく中、サンライズとは山中湖センター以来のおつきあいの、YMCAスタッフの呼び込みのお陰で、どうにか売り尽くしました。



それにしても、山手センターのスタッフとのコミュニケーションは一切なし、挨拶もしてくれない、この関係って何？

バザーの後に集まりがあることもサンライズのメンバーには知らされず、その集まりが持たれている頃、伊丹亭で第二例会を持ちました。時間前に無理を言って、開けてもらったのです。そこで、11月号ブリテン原稿の割り振り、11月15日に催される三クラブ合同例会の詳細について報告があり、以降、いつも通りの飲み会となりました。

参加者：御園生会長、江原・喜子メネ、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、長津

10月例会のワイン 担当 長津さん

・サンライズ スパークリング (CHILE)

シャルドネ主体で造られる、フレッシュなフルーツ香とエレガントな泡が特長の辛口スパークリングワイン。若干のミネラル香がアクセントとなり、さわやかな上に複雑さも兼ね備えたバランスの取れた味わいです。

・サンライズ メルロー (CHILE)

チェリーなどの熟した赤い果実、プラム、カカオ、スパイスの奥行きのあるアロマが特長です。なめらかながら力強いタンニンと酸が、エレガントなワインを形成します。余韻も長く、心地のよい赤ワインです。

10月例会のチーズ 担当 小山(久)さん

・パルミジャーノ レッジャーノ (イタリア)

・ゴーダ (オランダ)

・レッドチェダー (ニュージーランド)

10月例会のパン 担当 菰淵さん

・ホテルパン

・胡桃とイチジク入り食パン

・米粉パン

第二例会報告

小山久恵

10月16日(土)に行われました。今年はYMCAから何の連絡もなく、皆、予定には16日と書いていたのですが、何となくもう少し先のように考えていたのです。13日の第一例会の直前に気づき、例会で急遽、当日の動きを話し合った次第です。献品も出せなかったし、おでんもやめになりました。

第20回あずさ部部会

柴田弘子

10月22日(土)在日本韓国YMCA アジア青少年センターに於いて、13時30分より東京山手クラブのホストで開催されました。

部会は書記の小山久恵さんの司会で進行されました。浅羽あずさ部部長の開会点鐘、部長自らのピアノ伴奏によるワイズソング。標語は「強い義務感をもとう 義務はすべての権利を伴う」でした。金本東京山手クラブ会長の歓迎の言葉、来賓・区役員の紹介、利根川東日本区理事の祝辞、部長の閉会点鐘で部会は終了しました。

記念講演は、恵泉女学園大学名誉教授蓮見博昭氏による『アメリカ大統領選挙の最終章と日本』と題した講演は、選挙についてはメディアからの情報が十分伝わっているので、表に出ない話をしますと述べられ、アメリカ社会についての、私的な見解に終始しました。

写真撮影の後9階の国際ホールに席を移し、ホストの東京山手クラブによる、韓国料理と飲み放題のお酒が用意された会場で懇親会が行われました。

山手クラブ功能さんの食前感謝の祈り、大野あずさ部次期部長の音頭で乾杯しました。各クラブ有志による合唱。アピールタイムでは、川越クラブによる第20回東日本区大会、2月4日に行われる東西日本区交流会、12月17日(土)松本クラブ第17回

2016年11月7日発行

東日本区理事 利根川恵子

アジア賞、3クラブ合同例会(山手・サンライズ・たんぼぼ)へのお誘い等ありました。懇親会は楽しい時間を過ごすことが出来、ホストクラブの皆さまに感謝いたしました。最後に浅羽部長の手締めで閉会しました。

出席者：御園生会長、小山(憲)、小山(久)、柴田、菅原、長津



西条酒祭+東広島DBC交流会

長津 徹

恒例の東広島クラブ訪問、私は西条駅前で東広島クラブ谷本さんと待ち合わせ、いつもの集合場所であるビルの屋上で他のメンバーと合流しました。昼食場所のお好み焼き屋(旧しろう)で再会の乾杯とお好み焼きで昼食を摂り、遅れてきた小山憲彦君と合流しました。その後自由行動となったのですが、藤川さんに連れられバザー会場の「サタケ」へ。サタケは酒造工場のために精米機を作り始め世界的メーカーとなった企業で、バザー会場は工場の一角駐車場で行われていました。規模は大きいのですが、時間が遅く出展者がしまい始めていて残念でした。

その夜の交流会はマイクロバス送迎付きの温泉「ホットカモ」で始まりました。福山クラブ会長や旧クラブメンバーの久保田さんも同席して旧交を温めることができました。解散後、小山君と二人で財満さん宅へ。ホテルが全くとれず、昨年財満さんから広島の別荘に泊まればと話があったのですが、まさかの本宅にホームステイでした。賀茂輝の工場跡は高層マンションが建築中で隣にショッピングセンターも予定されているとの事、改めて敷地の広さに驚かされました。本宅はその隣にあり、夜遅くまでメネットも交えて美味しいお酒をごちそうになりました。

翌日は西条から電車で広島に、2日間かけてローカル線の旅を楽しんで来ました。

予 告

キャビネット

☆12月17日(土)15時より、松本クラブ『アジア賞』授賞式が開催されます。式後にアジアからの留学生との懇親会も有ります。日帰りできますのでぜひご出席下さい。

☆1月7日(土)12時30分より、『在京ワイズ合同新年会』が東京たんぼぼクラブのホストで、山手センターで開催されます。新年最初のワイズの集まりにぜひご出席下さい。

☆2月4日(土)14時～5日(日)昼食後解散、東山荘にて第2回東西日本区交流会が開催されます。10年ぶりの交流会です。ぜひ出席して西日本区のワイズと交流してください。

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

- ◇11月 1日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇11月 8日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇11月 9日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇11月11日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇11月12日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇11月12日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇11月15日(火)18:30～ 東京山手・東京サンライズ・東京たんぼぼ 3クラブ合同例会
- ◇11月16日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇11月17日(水)18:30～ 長野クラブ
- ◇12月 4日(日)13:30～ 東京武蔵野多摩クラブファミリークリスマス
- ◇12月 4日(日)18:00～ 東京山手・東京たんぼぼクラブ山手センタークリスマスに合流
- ◇12月 9日(金)20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇12月11日(日)19:00～ 甲府21クラブクリスマス例会
- ◇12月13日(火)18:45～ 甲府クラブクリスマス例会
- ◇12月15日(木)18:45～ 東京西クラブクリスマス例会

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

今年の山中クリスマス・合同例会は12月3日(土)13時より、山中湖センターにて開催されます。地域の子どものためのクリスマス出し物は、昨年同様ページェントとビンゴです。ページェントの出演者が不足しています。ぜひお手伝いをお願いします。また、ビンゴの景品も足りなくなっています。子ども向けの景品をご提供ください。ご協力をお願いします。

例年通り富士五湖クラブとの合同クリスマス祝会も行われますので、ぜひご出席下さい。

会費納入のお願い

今年度第1期の会費の納期は8月末日ですので、お忘れなく納入をお願い致します。東日本区の区費の納期は8月15日です。

- 一括納入 一括全納(8月末) 48,000円
- 二回分割納入 各回毎に(8,1月末) 24,000円

※本年度も災害時積立て金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

西条 便り

今月は休載します

今月の京都プリンスクラブ

今月は休載します

11月の強調月間：ワイズ理解

キャビネット

ワイズって何だろう？ ワイズメンズクラブはYMCAの活動をサポートすることを第一の目的に掲げたサービスクラブです。最初のクラブは1920年に米国オハイオ州トレド市のYMCAに、YMCAに奉仕する成人会員の昼食会として誕生しました。当初は、トレド市とYMCAを結び付けTolymca(トリムカ)クラブと称しましたが、州内各地に展開して行くにつれて名称をワイズメンズクラブと改めました。1922年には、米国、カナダのクラブから成る国際協会が誕生し、日本は1928年に加盟しました。

ワイズメンズクラブは、奉仕活動と共に会員同士の親睦と啓発をはかります。かつての理事が「親睦なくして奉仕なし」と言われました。サンライズは親睦が主、奉仕が従ですが、いずれはどちらも主となるような活動がしたいものです。

ワイズを理解するためには以下の方法があります。

- ①クラブの例会・行事等に積極的に参加し、理解を深める。
- ②IBC・DBCの交流に積極的に参加する。
- ③他クラブ訪問、部会・評議会等に積極的に参加し、ワイズの知人・友人を増やし、よく観察する。
- ④HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER の黄色のページをじっくり読んでみる。
- ⑤分からないことは何でも聞いてみる。

とにかく、時間を作って何にでも参加することが第一だと思います。何かしている時に、そこに居ることが大事だと思うのです。

編集後記

今年の時の流れは早かったです。ついこの間新年会をやったかと思ったら、もう忘年会の季節になってしまいました。あれもしたい、これもしなけりゃと思いつつ、忙しさに紛れて不義理を重ねております。ワイズにかまけて親しかった友人とも1年以上も会っていません。70を超えた今、いつ会えなくなってもおかしくない世代になりました。そう思った時にしておかなければ、必ず後悔することになるとは分かっている、つい後回しにしてしまう。来年こそは友人周りをしたいと、強く思っている昨今です。

それと、もうひとつの念願、乗り鉄の旅をしたい。外国旅行へ行く気力は薄れています。でもまだ乗っていない路線をツブして行く希望は残っています。今年2度の乗り鉄旅で、燻っていた火種が大きくなって来たようです。暇を見つけて時刻表とらめっこをしています。

(Non.O)

山中湖センターだより

今月は休載します

YMCA News

今月は休載します

ひよこのつぶやき

Vol.181

長津 徹

秋の新学期が始まり、我が家はイベントの連続となった。敬老の日前後にまず小学2年生の孫が通う新校舎公開授業の見学に始まり、幼稚園の敬老参観日、10月に入ってから同じ日に小学校とろう学校の運動会があった。運動会の次の日にはディズニールランドと敬老と言うより、孫孝行月間と言うべき有様であった。その中で印象的だった某幼稚園での話である。

敬老週間のイベントとして園児の祖父母対象の授業参観である。我が家は私、絹子、もう一人のおじいちゃんの計3名だ。保育の形式は相変わらずで、狭い園庭での全体朝礼、体操があり教室に分かれての保育だが、通常の保育にプラスして祖父母とスキンシップを図る敬老プログラムがあった。絹子はつぶやいた。「一人でも祖父母が来られない園児がいればこのプログラムはあり得ない」。果たして孫のクラスで一人祖父母がいない？来られない園児がいてその園児が泣き出し、補助教師が付きまりの有様だった。絹子だったら他のプログラムを考えただろう。その上他の園児で祖父一人が参観していたのだが、孫に嫌われているらしく、「ハイタッチ」や「ギュー」させてもらえず、両者共に不幸なプログラムとなってしまった。

何をか言わんやである。

11月の強調月間：ファミリー・ファースト

ファンド委員会

Family Fastは、11月10日のワイズデー(日本で初めて大阪クラブが国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して東西日本区では『ワイズデー』としている。)に、家庭でもTOFをと始められた日本独自の事業。この日に食事を一食抜いたり、おかずを一品減らすとか、質素な食事にするとかして、その分を世界の飢餓に苦しむ人たちのための事業に献金する、という主旨で始められました。

ワイズの先人の言葉に、

“自ら食事を抜くことによって苦難にある人々に思いを寄せることは、「募金」ではなくて「募心」です。”

近年では、STOP HIV/AIDS活動が5年間のUGP(世界統一事業)を終えRBM(ロールバックマラリア)に替わったことを受け、東日本区では地域奉仕事業に所管替えとなり、FF事業で集められた資金はSTOP HIV/AIDS活動の支援のために用いられています。